PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

03-028044

(43) Date of publication of application: 06.02.1991

(51)Int.Cl.

B60R 16/02

F02D 45/00 G05B 23/02

(21)Application number : **01-163249**

(71)Applicant: ZEXEL CORP

(22)Date of filing:

26.06.1989

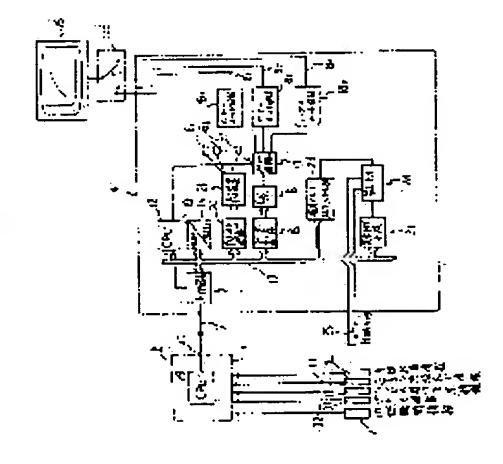
(72)Inventor: ARAI KENJI

(54) MONITORING DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To provide possibility of analyzing even in the event of temporary failure by accumulating the digital data in a control unit for different type of cars in a specified amount in accordance with the hysteresis of its occurrence, and by prohibiting the accumulation under certain conditions.

CONSTITUTION: From an output means P, a monitoring unit 4 takes in the digital data in a control unit 3 for different types of cars for the internal combustion engine, airconditioner, etc., of a car, stores them in a hysteresis memory 23 in a specified amount in accordance with the hysteresis of its occurrence, and displays on a display means 25. When a failure judging means 27 generates a car failure signal, a prohibiting means 28 prohibits the



accumulation of the data in the abovementioned hysteresis memory 23 on the condition that a specified period of time has elapsed or a certain specific amount of data accumulation has been attained, or that a diagnostic switch 25 for diagnosis of the car operating condition has been put on, and thus the data before and after occurrence of abnormality are retained in a specified amount. This provides practicability of easily analyzing the cause of failure occurrence even though it happens temporarily.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

- [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
 - [Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

平3-28044

❸公開 平成3年(1991)2月6日

Int. Cl. 3 B 60 R 16/02 F 02 D

45/00

23/02

識別記号 M 3 7 2 3 0 1 FV

庁内整理番号 7443-3D 8109-3G 7429-5H

審查請求一有 請求項の数 1 (全7頁)

❷発明の名称 監視装置

G 05 B

願 平1-163249 创特

22出 願 平1(1989)6月26日

②発 明 新 井 健 司

埼玉県東松山市箭弓町3丁目13番26号 ヂーゼル機器株式 会社東松山工場内

创出 願 株式会社ゼクセル 人

東京都渋谷区渋谷3丁目6番7号

②代 理 人 弁理士 宮園 純一

1. 発明の名称

监视装置

2. 符許請求の範囲

車輌の内燃機関、空気調和装置等の各種車輌用 制御ユニット内のディジタルデータを外部へ出力 するデータ出力手段と、このデータ出力手段から の出力データを取込み、表示する表示手段とを備 えた監視装置において、

上記データ出力手段から出力されるデータをそ の発生履歴に従って所定量蓄積するデータ蓄積手 段と、このデータ整頓手段へのデータの蓄積を所 定の条件で禁止する禁止手段とを購えたことを特 位とする監視装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、車輌に搭載される各種車輌用機器の 蓬転状態や動作状態を視覚的に観察するための監 視装置に関するものである。

(従来の技術)

従来において、電子制御式内燃機間の制御ユニ ット内の各種データの中から特に重要と思われる データや運転状態等を示すデータを出力しておき、 このデータを演算処理して表示手段に表示するこ とにより、上記車両用機器の運転状態や動作状態 等が視覚的に観察可能なように構成し、表示され た内容によって保守、点検等の作業を容易に行う ことができるようにした監視装置が特別昭59-81708身公和に開示されている。

第3回は当該監視装置の一例を示す図である。 同図において、符号1で示される電子制御式内拠 機関装置は内盤機関2およびディジタルコンピュ ータを含んで成る制御ユニット3を有し、制御ュ ニット3により内盤機関2の運転制御が電子的に 行なわれるように異成されている。この電子制御 式内燃製閱装置1の運転制御状態を制御ユニット 3内のディジタルデータにより監視するため、内 離機開装置1とは別体の監視ユニット4が設けら れている。例如ユニット3内のCPU9によりデ

特開平3-28044(2)

ータ出力手段Pが構成され、このデータは、チャタは、タルデータは、ゲインタルデータは、ゲインの識別するため、一名の経験を開発したが、大力の調別をはなったが、大力のでは、カーのによりによりによりによりには、カーのでは

監視ユニット4には、各データの示す値(例え は回転速度値、アクセル操作品、燃料温度値等) を物理量で表示するための、液晶パネルのような 表示部は61.62.…6n.が設けられており、 処理の結果得られたデータの内容が表示される。 監視ユニット4はさらに、故障状態を示すデータ の値からその結果を故障表示ランプ群7により表

あり、続く4 ピットがそのデータの種類を示す。 別ピット日2 となっている。そして、最後にットのデータの内容を示す10ピットのデータ) のデータの内容を示すの場合、第4図(り)を示すが付けている。この場合では、第4図(り)を一タフェータフェータフェータフィータファータフィーをでいる。第4図(り) C1、データのようのデータが必要なパイトの意かのデータが必要なパイトのでは、アータを表示するためのデータが必要なパイトのではいる。

上述のデータフォーマットは、所望の各データ: 毎に、CPU9によるプログラム処理で作成され るが、場合によっては専用ICをCPUに付加し、 これにより、直列データの作成を行ってもよい。

監視ユニット4側には、伝送ライン5を介して入力される直列データを取込むための入力回路1 1が設けられており、入力回路11によって直列 データは並列データに変換される。入力データの 示すると共に、各データをD/A 変換器によって アナログ信号に変換し、出力端子 8 1 乃至 8 n か ら出力することもできる。

第5図には、上述の監視システムの回路図がプロック図にて示されている。制御ユニット3内に設けられているディジタルコンピュータの中央演算処理装置(CPU)9のシリアルデータの出力ポート10からは、複数種類のデータが所定のデータをは、制御ユニット3内において使用されている。これらの使用されてができまり、制御ユニット3内において使用されてができまり、制御コードが付加される。

第4回(a),(b)には、このようなシリアル伝送に過したデータフォーマットの例が示されている。この例では、第4回(a)に示したデータフォーマットが使用されている。すなわち、1つの直列データロ1は15ビットから成り、先頭の1ピットは必ず「1」となる同期ピットB1で

直列一並列交換が終了すると、入力回路11から中央演算処理装置(CPU)12に割込みがかけられ、並列データは、パスライン13を介して一旦CPU12内に取込まれ、そのデータの検別が判別され、その判別結果に従って、RAM14内の所定の領域にストアされる。上記では、1つのデータの送出からデータ格納までの動作について述べたが、所望のデータが同様に手順に基づき、割込み動作によるリアルタイム処理で、RAM14に順次ストアされる。

上述の如く、リアリタイム処理でRAM14内にストアされた各ディジタルデータはCPU12 によりROM19内の所定のスケーリングファクタを参照して相応する物理量の値に変換され、2 地データを10進データに変換し、表示部インタフェース回路20からさらに表示装置21にかいてタフェース回路20からさらに表示装置21にかいてタウェースをである。例えば、回転速度、冷却水湿度、明時期などの値を所定の物理量単位で直接表示を

特開平3-28044(3)

る。さらにこの変換データは、データラッチ回路 15に送られてラッチされ、ティジタルアナログ 変換器 (D/A) 16によりアナログデータに変 換され、アナログスイッチ回路17を介して取出 される。アナログスイッチ回路17の出力側には、 データの種類に応じた数のサンプルホールド回路 181 乃至18 n が設けられており、CPU12 からの切換制御信号Sによって、ディジタルアナ ログ変換器16からのアナログデータをそのデー タの種別に従って所定のサンプルホールド回路に 印加する。従って、同じ種類のデータは常に同一 のサンプルホールド回路に入力され、出力端子B 1 乃至8 n には、各データのアナログ化データが 電圧信号として現れることになり、出力端子81 乃至8 n には、観察表示手段25を切換器26を 介して、接続することにより、切換器26の操作 より所望の1種類のデータをリアルタイムで放形 観察を行い、またはデータレコーダを接続するこ とによりデータの経時変化を記録することができ る。もしも観察表示手段25が多ペン式のペンレ

コーダのような装置であれば、切換器26は不要となる。

なお、RAM14内にストアされたディジタルデータの内容を、そのデータにより示される物理量の値として直接表示するため、各ディジタルデータを対応する物理量の値に変換するためのスケーリングファクタがROM19にストアされている。

ここでスケーリングファクタとは、監視ユニット4に取込まれた回転速度。瞬射時期等の節に対して補正を加えて正規化するためのもので、これ等各種データの種別に応じて予め設定してROM19内に格納され、その値は取種に応じて異なる。

このように従来の監視装置においては、内燃限 関2におけるエンジン回転速度や燃料機削時期等 のエンジン賃程を各賃程別にサンプルホールドし、 そのサンプル値を観察表示手段25や出力端子8 1~8 n に接続したデータレコーダにより記録し、 各エンジン賃程ををリアルタイムで観察しながら エンジンの運転状態や動作状態を点検するように

している.

〔発明が解決しようとする課題〕

この発明の目的は、一時的に発生する異常の原因を容易に解析することができる監視装置を提供することにある。

(課題を解決するための手段)

本発明は、車輌の内燃機関、空気調和装置等の

各種中間のディジタルデータを 外部へ出力するデータ出力手段Pと、このディジタ 出力手段Pからの出力データを取いて、表示手段とを確えた監視装置において、発生記 タ出力手段とを確えた監視装置においての発生限歴 タ出力手段から出力されるデータ番積手段(履歴メ もり23)と、このデータ蓄積手段とを確える を所定の条件で禁止する禁止手段とを ことにより構成される。

ここで、禁止手段は、例えば申帳の異常検出信号が発生されてから一定時間経過または所定のデータ蓄積量となったことを条件としてでデータ蓄積手段へのデータの蓄積を禁止するように構成する。あるいは、申帳の運転状態を診断するための診断スイッチが操作された条件でデータ蓄積手段へのデータの蓄積を禁止するように構成する。

(作用)

本発明では、データ出力手段から出力されるデータをその発生履歴に従って所定量蓄積するデータ蓄積手段へのデータの蓄積を、車輌の異常検出

特開平3-28044(4)

(実施例)

第1回は本発明による監視装置の一実施例を示すプロックであり、従来構成と同一部分は同一で記号で示し、その説明は省略する。同図においてCP 以来構成と異なるのは、制御ユニット3内のCP は組、プレーキスイッチ31からのプレーキ権のようには、アコン冷域圧力でつからのエアコン冷域圧力では近く、名種申請用である。

このアドレスポインタによって現在とのアドレスポインタにあったかを管理しておき、新込みを終えたからは次のアドレスはで選込みを終えたならは上記により、が指し示すアドレスを「O」を開込したようにより、最も古いデータが開きれて対した数の過去のデータが保持される。

以上の構成において、制御ユニット3が搭載された車輌の保守あるいは点検等を行うために、伝送ライン5を通じてシリアルデータ出力ポート1 Oと監視ユニット4の入力回路112が接続されると、CPU9はプレーキスイッチ31からのパンドル角度センサ32からのハンドル角度は解析、エアコン冷媒圧力でかりまる。 からのエアコン冷媒圧カーン冷却水温に関する情報と、内閣関のエンサ34からのエアコン冷却水温情報等、各種の関いに関する情報と、内閣関2のエンジン情報(回転速度、燃料項別時期情報 概器の動作状態に関する情報を内燃機関2のエン 少は情報(回転速度、燃料噴射時期情報などユニAM 大名側には、出力ポート10を介して監視RADには送するようにしたこと、透歴メートの を開いたリングパまたり成る履歴メークされる を設けたことより何27を設け、さらに上記時時 とはずる異常検出のまが出力された時 の選びまたり23へのデータの蓄積を禁止する 乗段28を設けたことである。

ここで、履歴メモリ23は伝送ライン5より入力回路11を介して入力される各種データを順次記憶するもので、記憶容量が満杯になった時間は最も古い時期の情報が記憶される。第2回(a)に促促した。第2回(など)に受ける。この履歴メモリ23に対するデータのよびのである。この履歴メモリ23に対するデータのよびのよび中リ12内にアドレスポインタを設け、

など)とを収集し、各情報に識別ピットを付加して第4図(a)または(b)のような伝送フォーマットの直列データに各情報の種類毎に変換し、出力ポート10を介して監視ユニット4例に伝送する。

監視ユニット4側に入力された直列データは入力回路11によって並列データに変換される。入力データの直列-並列変換が終了すると、入力回路11からCPU12に割込みがかけられ、並列データはパスライン13を介して一旦CPU12内に取込まれ、そのデータの種別が判別され、その判別結果に従って、RAM14内の所定の領域にストアされる。

RAM14内のデータは従来の装置と同様に正規化されたデータが表示部インタフェース回路2 Oおよびデータラッチ回路15に送られると同様に、リングパッファ川の間低メモリ23の所定の位置に對込まれる。

しかしてこのような動作を行っている最中に、 異常判定手段27が何等かの異常を検出すると、

特開平3-28044(5)

該判定手段27は異常検出信号を出力し、禁止手段28に入力する。すると、禁止手段28は一定 時間経過後またはデータ蓄積量が一定量に進せてから履歴メモリ23へのデータの蓄積を禁止する。 禁止信号を出力し、履歴メモリ23へのデータの 禁止する。あるいは、点検作業を行っている作業者が何等かの異常を検出して診断スインチ29をオン操作すると、禁止手段28は股時のより23へのデータの蓄積を禁止する。 力し、履歴メモリ23へのデータの蓄積を禁止する。

すると、腹胚メモリ23には、異常検出信号の 発生前、あるいは診断スイッチ29のオン操作前 に収集した所定量のデータが保持される。そこで、 この保持データを表示部インタフェース回路20 およびデータラッチ回路15に転送することによ りその時間変化を繋べることが可能になり、異常 の発生原因を容易に解析することができる。

第2図(b)に履歴メモリ23へのデータの蓄積を禁止し、表示部インタフェース回路20およ

温度情報についてはA/D変換器を介して取込まれる。

(発明の効果)

4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明による監視装置の一実施例を示すプロック図、第2回(a)は第1回のリングバッファの記憶構造と周辺回路との関係を拡大して示したプロック図、第2回(b)は異常発生時あるいは診断スイッチのオン操作時に履歴メモリの

びデータラッチ回路15に転送させる場合の動作をフローチャートで示している。

なお、上記実施例では、異常検出信号の発生時刻、あるいは診断スイッチ 2 9 のオン操作時刻以降のデータの蓄積を禁止しているが、異常検出信号の発生時刻、あるいは診断スイッチ 2 9 のの発生時刻以降は予め定めた短時間だけデータの発生時刻を許可するように構成すれば、異常体といるでは診断スイッチ 2 9 の時ではからに詳しく解析することが可能の表別に関係している。

さらに、履歴メモリ23に蓄積するデータはスケーリングファクタにより正規化したものであるが、正規化する前のデータを蓄積する構成でもよい。

また、内燃機関係報以外のプレーキ情報等については、監視ユニット4に直接供給してもよい。 この場合、例えばプレーキ情報はスイッチ回路を 介して取込まれ、ハンドル操作角度情報、冷却水

データを表示する原の動作を示すフローチャート、 第3回は従来の監視装置の概略構成図、第4回 (a). (b)は従来の監視装置においてシリア ル伝送される情報のデータフォーマットを示す図、 第5回は従来の監視装置の詳細構成を示すプロッ ク図である。

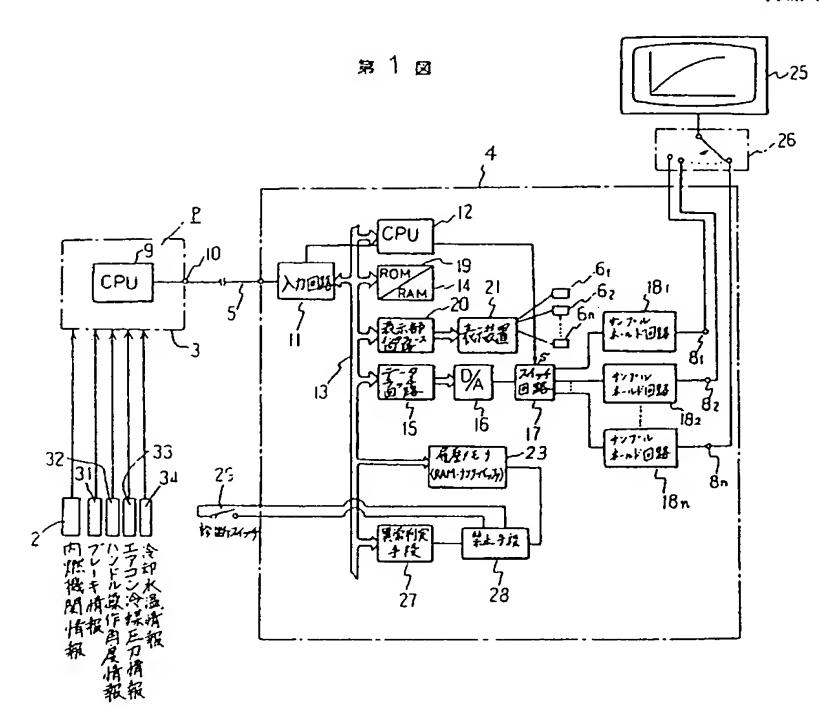
1 …電子制卸式内燃機関装置、3 …内燃機関、3 …削卸ユニット、4 …監視ユニット、5 …伝送ライン、9 、12 …中央演算処理装置、2 3 …履歴メモリ、2 7 …異常判定手段、2 8 …禁止手段、3 1 … アレーキスイッチ、3 2 … ハンドル角度センサ、3 3 … エアコン冷媒圧力センサ、3 4 …冷却水温センサ。

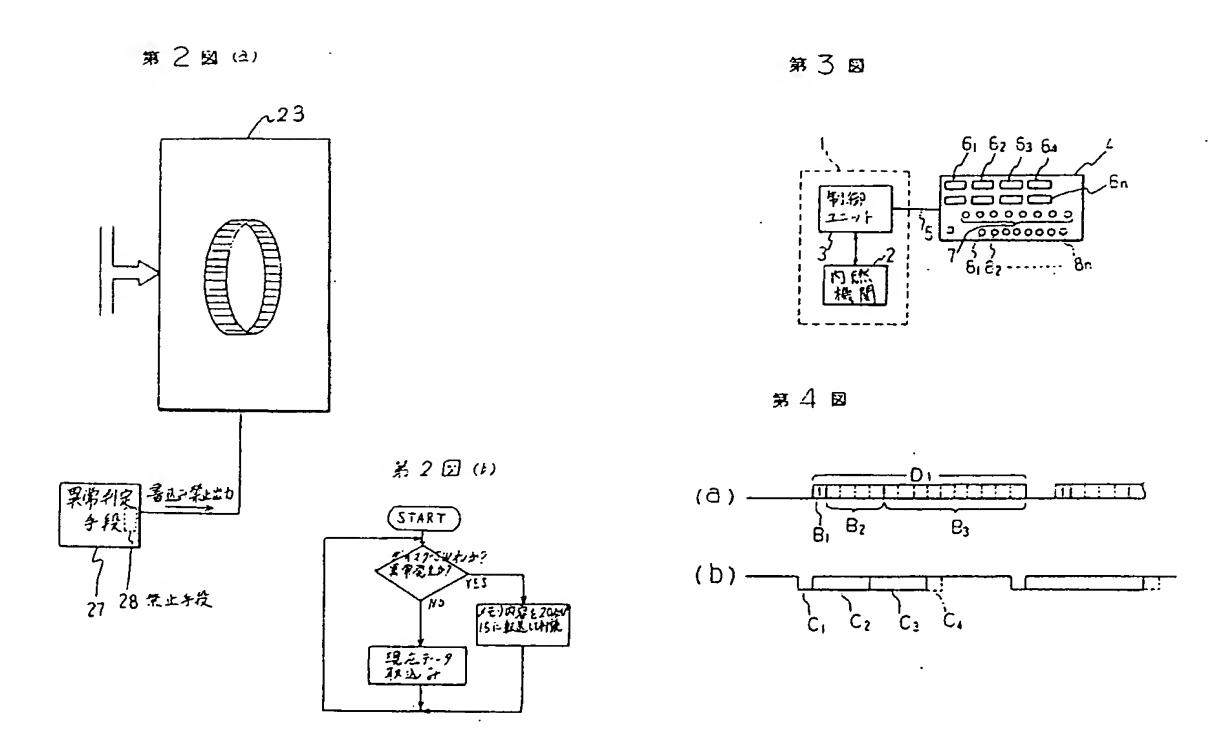
図中、 同一部分または相当部分は同一記号で示す。

特許出順人 チーゼル機器株式会社

代理人 弁理士 宫国 炳一

特開平3-28044(6)





This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record.

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
VI OTHER.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.